

○基本方針例

項目	基本方針例
1 連携体制の規模、多様性	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅建設に関連する広範な分野の合理的な連携体制 ・連携団体の広がり ・定款または会則等
2 事業の実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・長期にわたり、実現可能な連携体制 ・過去の実績 ・実現可能な供給計画(3カ年程度) ・団体解散後の規定
3 復興住宅のコンセプトに合致している	<ul style="list-style-type: none"> ・被災者が暮らしやすいプラン ・被災者が求めやすい金額
4 品質、性能の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・性能評価や長期優良住宅の認定等、第三者による品質の確保または、同等の証明等 ・住宅情報履歴等整備 ・トラブルが発生した際の対応
5 県産材・地域材の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・県産材・地域材の活用 ・県産材・地域材の安定的な流通ルート
6 各種手続き代行	<ul style="list-style-type: none"> ・資金計画の相談 ・登記の手続き ・減税手続きの書類作成等 ・火災保険等の紹介
7 ふくしまらしさ	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の景観 ・地域文化や伝統技術
8 地域における先導性	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅づくりが地域の模範 ・地域住民への相談活動等 ・若手担い手の育成
10 原子力事故及び風評被害対応	<ul style="list-style-type: none"> ・敷地、土壌の放射能に対するの対応 ・木材等の放射能に対するの対応
11 省エネルギー、再生可能エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー、再生可能エネルギーの活用

※県で想定している一例であるため、表に記載されていない事項についても記載して構いません